



学校だより

玉一っ子通信



◇◇「歩こう、歩こう大作戦!」◇◇その巻

1学期も後1ヶ月。決められた場所での車の乗降も、保護者の皆様のご協力でき、**学校前の安全**がしっかりと確保できました。気が付くと、自宅から歩いて登校する子どもたちも少しずつ増え、学校再開後、玉一小の本来の姿が戻りつつあります。これまでもそうですが、学校ではこれからも決められた方法（徒歩・スクールバス）での登下校を励行します。徒歩による登下校には主に次の5点のような効果があります。

- ①<体力>毎日、歩くことで体力が付き、根気強くなる
- ②<自律>時間を意識することで、規則正しい生活習慣が身につく
- ③<賢く>適度な運動が脳を活性化し、授業での学習効果が上がる
- ④<感受>多くの自然に触れることで、感性が豊かになる
- ⑤<社交>コミュニケーション能力が高くなる



これらは、どれも、子どもたちに身につけてほしい力ですが、コミュニケーション能力<社交性>は、特に大切です。徒歩での登下校をとおして、**あいさつが習慣化し**、一緒に時間を共有することで、より**仲のよい友達**ができます。上級生は下級生の面倒を見ることで、**自覚が芽生え**、下級生は**感謝の気持ち**を持ち、自分も上級生になったら・・・、と関係が続きます。これらは、大人に成長してからも必要となる**力**です。

1～2キロメートルくらいの距離なら、個人差はありますが、子どもたちの足で20～30分程度、登下校にはちょうど良い距離です。昔から、「**かわいい子には旅をさせろ**」ともいいます。玉一小の教育目標「**たくましい子ども**」の育成の一助ともなります。

安全面においては、安全教室や自転車教室の実施だけでなく、普段から駐在所へのパトロールの依頼をお願いしていますし、現在「玉川村こぶし隊」の方々や「安全協会」の協力、更に子ども「110番」の家や看板の確認を進めています。

7月の13・14・16日は教材研究日による短縮日課のため、早いお帰り（13：20頃）となりますが、一斉集団下校日とし、**原則、方部ごとの縦割り班による徒歩下校**とします。

スクールバス・児童クラブ以外の子どもたちには、徒歩で下校するよう伝えていきますので、保護者の皆様にもご理解の程よろしくをお願いします。



<小さい子を両端に>



<雨の日だって・・・>

長い間お世話になりました。



長年、本校の特別支援学級の支援員を務めてくださった、**鈴木浩子**さんが一身上の都合で、6月30日をもってご退職されました。

長い間お疲れ様でしたそして、ありがとうございました。

なお、7月1日より、新しい支援員さん **湯坐寿恵(ゆざ ひさえ)**さん(浅川町出身)がお勤めになりました。よろしくをお願いします。



<ありがとう浩子先生>